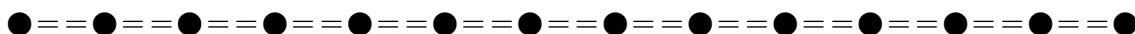
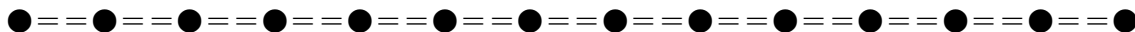


平成28年7月11日発行



B i o T e c h T O K A I —メールマガジン 第139号—

特定非営利活動法人東海地域生物系先端技術研究会



\*\*\*\* 《もくじ》 \*\*\*\*

- 1. 平成28年度地域産学連携支援委託事業  
NPO法人東海地域生物系先端技術研究会の催し（セミナー、フェア）予定
- 2. 東海地域で開催されるセミナー・シンポ・会議等
  - ☆三重大学・地（知）の拠点大学による地方推進創生推進事業
  - ☆岐阜大学野生動物管理学研究センターシンポジウム2016
  - ☆中部異業種間ネットワーク協議会 7月研究会
  - ☆平成28年度野菜花き課題別研究会
  - 「ウリ科野菜生産を取り巻く現状と今後の課題」
- 3. 地域外でのセミナー・シンポ・会議等
  - ☆農林水産省等のイベント情報のURL
- 4. 競争的研究資金について
  - ☆平成28年度官民連携新技術研究開発事業 (農林水産省)
  - ☆平成28年度林業技術革新プロジェクトのうち森林作業システム高度化技術  
開発事業 (林野庁)
  - ☆研究成果最適展開支援プログラム ステージ3 NexTEP-Aタイプ (JST)
  - ☆問題解決型サービス科学研究開発プログラム (JST)
  - ☆ICTイノベーション創出チャレンジプログラム (総務省)
  - ☆民間の競争的研究資金を35件掲載
- 5. 新技術情報
  - ☆農林水産・食品分野の新技術の紹介（2件）

\*\*\*\*\*

◆1◆ 平成28年度地域産学連携支援委託事業

NPO法人東海地域生物系先端技術研究会が、産学連携支援事業の一環として今年度  
に実施予定のイベントのうち、日程等が決まっているものは次の通りです。今後、イベント  
の内容、参加申込等についての情報は、研究会会員には文書でお知らせするとともに、併  
せて、ホームページ、メルマガ、ブログ等でもお知らせ致します。

第2回セミナー予定

【日時】 11月1日（火）13：00～  
【場所】 ウィンクあいち 10階 1006・1007 会議室

【内容】 作物、食品、畜産、林産、水産の5分野について、それぞれ講演が行われます。  
併せて、競争的資金等に関する相談会、情報交流会も実施いたします。

### 第3回セミナー予定

【日時】 12月13日(火) 13:00～  
【場所】 ウィンクあいち 12階 1202会議室  
【内容】 「輸出促進」に関する講演会を開催します。  
併せて、相談会、情報交流会も実施いたします(1206会議室)

### アグリビジネス創出フェア 2016 in 東海

【日時】 11月28・29日(月・火) 10:00～  
【場所】 名古屋大学 ES総合館  
展示; ESホール ショートプレゼンテーション; ES会議室  
【出展募集】 調整中

## ◆2◆ 東海地域で開催されるセミナー・シンポ・会議等

### ☆三重大学・地(知)の拠点大学による地方推進創生推進事業

「地域の魅力を考える～地域にあるもの都会にあるもの～」

【開催日時】 平成28年7月16日(土) 10:00～15:30

【開催場所】 三重大学講堂(三翠ホール) 小ホール

【プログラム】 9:30～10:00 受付

10:00～10:15 開会挨拶

10:15～11:30 基調講演(第1部)

講師: 木村 修 伊賀の里モクモク手作りファーム会長

11:30～12:30 昼休み

12:30～12:45 進行説明

12:45～13:45 グループ討議(第2部)

13:45～14:00 休憩

14:00～15:20 グループ発表

15:20～15:30 閉会挨拶

【申込方法】 入場無料、事前の申込が必要です(定員200人)

※氏名(所属先を含む)、連絡先(電話番号、アドレス)、  
参加する番号((1)第1部のみ参加、(2)第2部のみ参加、(3)全てに参加)  
を明記のうえ、平成28年7月8日(金)までにお申込みください。ただし、  
第2部は参加できるグループ数に限りがありますので、お早めにお申込みく  
ださい。

【問い合わせ先】 三重大学地域創発センター 059-231-9969(担当: 矢田)

【申込み先】 [jimu@cocpls.mie-u.ac.jp](mailto:jimu@cocpls.mie-u.ac.jp)

☆岐阜大学野生動物管理学研究センターシンポジウム2016

「鳥害研究最前線 ～カラスとカワウ～」

【開催日時】 平成28年7月19日（火） 13:30～17:00

【開催場所】 岐阜大学講堂（岐阜市柳戸1-1）

【対象】 一般市民、行政職員、関係者等

【参加費】 無 料

【内容】

講演

(1) カラスを知れば見える正しい対策

国立大学法人 総合研究大学院大学 学融合推進センター 塚原直樹 氏

(2) 本気で取り組むカワウ管理

(株) イーグレット・オフィス 須藤明子 氏

話題提供

岐阜県のカワウ被害対策について

岐阜県 農政部里川振興課水産振興室 中居 裕 氏

パネルディスカッション

鈴木正嗣 塚原直樹 須藤明子 中居裕の各氏

【岐阜大学HP（申込書リンク有り）】 <http://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/>

【開催案内】 [http://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/doc/chougai\\_annai.pdf](http://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/doc/chougai_annai.pdf)

【チラシ】 [http://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/doc/chougai\\_chirashi.pdf](http://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/doc/chougai_chirashi.pdf)

【申込方法】 氏名（ふりがな）、住所、所属、連絡先をご記入の上、メールまたはFAXにて、下記へお申込みください。

当日日参加も可能ですが、準備の都合上、事前申込みをお願いいたします。

また、質問等がございましたらお書き添えください。

【申込み・お問い合わせ先】 上記の岐阜大学HPのURLを開き申込書を取得して下さい。

岐阜大学野生動物管理学研究センター（担当：原口）

TEL&FAX 058-293-3416

E-mail [rcwm@gifu-u.ac.jp](mailto:rcwm@gifu-u.ac.jp)

☆中部異業種間リサイクルネットワーク協議会 7月研究会

【開催日時】 平成28年7月27日（水） 14:00～17:00

【開催場所】 名古屋市市民活動推進センター 研修室

（名古屋市中区栄三丁目18番1号）

ナディアパーク・国際デザインセンタービル 6階

（電話：052 - 228 - 8039）

【講師】

(14:00~15:30)

「バイオリファイナリー」 岐阜大学名誉教授 高見澤 一裕 氏

(15:30~17:00)

「循環型社会を目指して」 株式会社アンジェロ 代表取締役 内田 守 氏

【会費】 会員 無料、会員以外 1,000円

【交流会】 講師を囲んでの交流会を予定 (自由参加)

会費 3,000円

新栄 うお浜 (会場へはタクシー乗り合わせ)

(電話) 052-684-7710)

※交流会のキャンセルは前日の正午まで。

【出欠連絡】 下記宛てにメール連絡してください。

E-mail: gt-keisoku@re.commufa.jp 川崎 修様宛て

中部異業種間リサイクルネットワーク事務局行き

記載例: 7月27日(水)の研究会例会

研究会への出欠、交流会への出欠

所属: 氏名:

【緊急連絡先】 090-7025-0050

.....  
☆平成28年度野菜花き課題別研究会「ウリ科野菜生産を取り巻く現状と今後の課題」  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
野菜花き研究部門  
一般社団法人日本種苗協会

【開催日時】 平成28年10月25日(火) 12:30~17:40

26日(水) 9:00~15:30

【開催場所】 アスト津 (〒514-0009 三重県津市羽所町700)

【開催案内 (参加申込書を含む)】 <http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2016/07/064077.html>

【内容】

1日目 (10月25日)

1. ウリ科野菜品種紹介

2. 全体会議

○加工・業務用ウリ科野菜の現状と課題

農林水産省生産局農産部園芸作物課 宇井伸一 氏

○ウリ科野菜の流通と消費の課題 東京青果(株)

野原秀司 氏

○ウリ科苗生産の現状 ベルグアース(株)

山口一彦 氏

○環境制御システムによるキュウリ生産技術の現状と展望

農研機構果樹茶業研究部門

東出忠桐 氏

○大規模農業生産者(法人)の事例 群馬県中部農業事務所普及指導課

川島正俊 氏

○ウリ科野菜のおいしさ・機能性について 農研機構果樹茶業研究部門

堀江秀樹 氏

○総合討論

2日目（10月26日）

全体会議

- 果実汚斑細菌病の現状及び対策について 農研機構本部企画調整部 白川 隆 氏
- キュウリ産地における病害虫発生状況・気候変動の影響と対策について  
埼玉県農業技術研究センター 塚澤和憲 氏
- ウリ類緑黄化病の発生状況と対策  
熊本県農業技術課農業革新支援センター 杉浦直幸 氏
- カボチャ産地における病害虫発生状況・気候変動の影響と対策について  
北海道立総合研究機構上川農業試験場 新村昭憲 氏
- スイカ育種の現状と課題 (株)萩原農場生産研究所 嶋本育泰 氏
- カボチャ育種の現状と展望 農研機構北海道農業研究センター 杉山慶太 氏
- 黄化えそ病・退緑黄化病抵抗性育種研究の現状と展望  
農研機構野菜花き研究部門 杉山充啓 氏
- ウリ科野菜における選抜マーカー開発の現状と展望  
農研機構野菜花き研究部門 川頭洋一 氏

○総合討論

【参集範囲】 国立研究開発法人および公立試験研究機関野菜研究担者、日本種苗協会関係者、国および地方自治体の野菜行政・普及担当者、その他野菜花き研究部門長が認めた者

【参加申込】 9月26日までに下記申込先に E-mail 又はファックスにてお送りください。

E-mail: vf-koryu@affrc.go.jp Fax: 029-838-6673

農研機構野菜花き研究部門 企画管理部 企画連携室 交流チーム

【問い合わせ先】 (国研) 農研機構・野菜花き研究部門 野菜育種・ゲノム研究領域

上級研究員 川頭洋一

電話：050-3533-4610 ファックス：059-268-1339

E-mail：ykawazu@affrc.go.jp

◆ 3 ◆ 地域外でのセミナー・シンポ・会議等

○農林水産省農林水産技術会議事務局では、農林水産関係の国立研究開発法人等の開催するイベントを紹介しています。イベントカレンダーのURLは下記の通りです。

<http://sto.affrc.go.jp/event/calender>

○国立研究開発法人農研機構が開催するイベント情報のURLは下記の通りです。

<http://www.naro.affrc.go.jp/event/index.html>

○公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会が開催するイベント情報のURLは下記の通りです。

<http://www.jataff.jp/>

◆ 4 ◆ 平成 28 年度競争的研究資金等について

☆平成 28 年度官民連携新技術研究開発事業 農林水産省（農村振興局）

[http://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousin/160627\\_1.html](http://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousin/160627_1.html)

分野等：

1. 農地の大区画化・汎用化に資する技術
2. 農業水利施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減を図るための適切な保全管理に資する技術
3. 土地改良施設の耐震強化等に資する技術
4. 小水力発電等の農業水利施設等を活用した再生可能エネルギーの導入促進に資する技術
5. 農業収益力向上に資する先進的な基盤整備に係る技術

公募期間：平成 28 年 6 月 27 日～8 月 12 日

☆平成 28 年度林業技術革新プロジェクトのうち森林作業システム高度化技術開発事業 農林水産省(林野庁)

[http://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/itaku/160624\\_1.html](http://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/itaku/160624_1.html)

分野等：

1. 燃費等を抑制できる油圧式集材機の開発
2. 傾斜地での再造林作業を省力化する林業機械の開発
3. タワーヤーダ主索張力の感知機構等の開発

公募期間：平成 28 年 6 月 24 日～8 月 8 日

☆研究成果最速展開支援プログラム（A-STEP）ステージ 3：NexTEP-A タイプ（JST）

<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/h28nextep-a-1.html>

分野等：企業ニーズを踏まえた、企業による大学等の研究成果に基づく研究シーズの実用化開発を支援する。

公募期間：平成 28 年 4 月 1 日～7 月 29 日

☆問題解決型サービス科学研究開発プログラム（JST）

<http://www.ristex.jp/examin/proposal.html>

分野等：「未来を共創するサービス研究開発」の可能性調査

公募期間：平成 28 年 4 月 28 日～7 月 13 日

☆ ICT イノベーション創出チャレンジプログラム（I-Challenge!）（総務省）

[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01tsushin03\\_02000167.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000167.html)

分野等：情報通信審議会最終答申において、「2030年に求められるサービス像」を実現するために必要となる「国が取り組むべき技術開発分野と具体的プロジェクト」として、次の 7 つの具体的プロジェクトが例示されている。

- (1) いつでもどこでも快適ネットワーク技術

- (2)G空間高度利活用基盤技術 (Tokyo 3D Mapping)
- (3)以心伝心ICTサービス基盤
- (4)フレンドリーICTサービス技術
- (5)社会インフラ維持管理サービス技術
- (6)レジリエント向上ICTサービス技術
- (7)車の自動走行支援基盤技術

本事業の公募対象となるのは、上記7つのプロジェクトをはじめ、幅広くICTそのものの技術や、農業、医療、交通、教育などの異分野とICTとの融合をはかるなどにより、社会へ大きなインパクトをもたらす可能性を持つ、革新的な技術やアイデアを活用した新事業の創出を目指し、POC (Proof of Concept : 概念検証) に取り組む技術開発課題。

公募期間：平成28年4月21日～（28年度中はいつでも応募可能）

.....  
『民間の競争的研究資金』

☆一般財団法人キャノン財団：「研究助成プログラム『理想の追求』」

<http://www.canon-foundation.jp/aid/information.html>

分野等：食に関する研究

公募期間：平成28年6月1日～7月15日

.....  
☆公益財団法人ロッテ財団：「研究助成事業 研究者育成助成（ロッテ重光学術賞）」

<http://www.lotte-isf.or.jp/promotion1.html>

分野等：(1)食料の生産・加工・流通・保存・備蓄・廃棄に関わる技術、(2)食品のマーケティング、(3)食文化、(4)嗜好性、(5)栄養、(6)食品安全・衛生、(7)上記(1)から(6)の複合領域

公募期間：平成28年4月1日～7月19日

.....  
☆公益財団法人ホソカワ粉体工学振興財団：「研究助成」

<http://www.kona.or.jp/jp/grants/index.html>

分野等：粉体工学に関する基礎研究

公募期間：平成28年5月2日～7月20日

.....  
☆公益財団法人稲盛財団：「2017年度稲盛財団研究助成」

[http://www.inamori-f.or.jp/inamori\\_grants/](http://www.inamori-f.or.jp/inamori_grants/)

分野等：自然科学系、人文・社会科学系

公募期間：平成28年6月1日～7月25日

.....  
☆公益財団法人井上科学振興財団：「井上リサーチアワード」

<http://www.inoue-zaidan.or.jp/f-03.html>

分野等：自然科学の基礎的研究で優れた業績を挙げ、更に開拓的發展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援することを目的とし、これまでの成果を踏まえ、単独で又は共同研究者の協力を得て行う将来性豊かな研究計画を対象として助成する。

公募締切日：平成28年7月29日

.....  
☆公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団：「2016年度岸本基金研究助成」

<http://www.senri-life.or.jp/grant/grant-1.html>

分野等：

1. 生命現象の解明
  2. 健康の維持増進と疾病の予防・治療
  3. 生物およびその諸機能の産業への応用
- を基本的な分野とし、独創性・先行性があり、かつライフサイエンス振興への波及効果が期待できるもの。

公募期間：平成28年6月1日～7月29日

.....  
☆公益財団法人ダノン健康栄養財団：

「平成29年（2017年）度ダノン学術研究助成金」

<http://www.danone-institute.or.jp/research.html>

分野等：「栄養・食品と健康に関する基礎的、臨床的、または疫学的研究」

特に重点をおく研究テーマ：小児および高齢者の栄養、食習慣についての疫学、および乳製品・プロバイオティクスの有用性

公募期間：平成28年5月16日～7月31日

.....  
☆公益財団法人日本発明振興協会：「平成28年度発明研究奨励金」

<http://www.jsai.org/shoureikin28.html>

分野等：発明考案の試験研究であって、次の事項に該当し、その発明考案の実施化もしくは展開に必要と認められるもの。

- (1) 特許権又は実用新案権として登録済みのもの。
- (2) 特許又は実用新案を出願し、既に公開され、かつ審査請求済みのもの。  
但し、係争中のものは除く。
- (3) 平成6年1月1日以降出願の実用新案は、実用新案技術評価書入手済みのもの。

公募期間：平成28年5月1日～7月31日

.....  
☆公益財団法人東洋食品研究所：「平成28年度食品研究助成金」

<http://www.shokuken.or.jp/subsidize.html>

分野等：

1. 食品資源に関する分野：農産原料栽培、育種に関する研究等
2. 食品科学に関する分野：安全・衛生、機能・栄養、食品物性に関する研究等



3. 食品加工に関する分野： 製造・加工、調理、殺菌、容器包装・保存、流通に関する研究等

公募期間：平成28年5月1日～7月31日

.....  
☆公益財団法人岩谷直治記念財団：「岩谷科学技術研究助成」

<http://www.iwatani-foundation.or.jp/>

分野等：

1. 新しいエネルギー源
2. 新しい燃料
3. エネルギーの変換、輸送、利用の高効率化、合理化およびそれらのシステム
4. エネルギー材料
5. 低温の利用
6. 環境保全、地球温暖化防止、エネルギー利用上の安全性

公募期間：平成28年6月1日～7月31日

.....  
☆やずや食と健康研究所：「2016年度助成研究」

<http://yazuken.jp/subsidy/outline/>

分野等：さまざまな食品・食物・食生活習慣と健康とのかかわりに焦点を当てた研究  
公募期間：平成28年7月4日～8月4日

.....  
☆公益財団法人旭硝子財団：「自然科学系『研究奨励』」

<http://www.af-info.or.jp/subsidy/about.html>

分野等：

- 第1分野：化学・生命科学系の研究で、物質・材料、生命・生物に関わる研究、およびこれらに関係の深い研究
- 第2分野：物理・情報系の研究で、材料・デバイス・システム、情報・制御ならびに設計・生産の基礎に関わる研究、およびこれらに関係の深い研究
- 第3分野：建築・都市工学系の研究で、人間生活の歴史と現状、将来を視野に置いた建築・都市空間に関わる研究

公募期間：平成28年7月1日～8月12日

.....  
☆公益財団法人旭硝子財団：「環境フィールド研究 近藤記念グラント」

<http://www.af-info.or.jp/subsidy/about.html>

分野等：絶滅危惧種の保護や外来種対策を含む生物多様性・生態系の保全・再生や持続的利用などに関する、基礎科学から応用化学までを含めた研究分野に関わる研究、およびこれらに関係の深い研究

公募期間：平成28年7月1日～8月12日

.....  
☆公益財団法人発酵研究所：「平成29年度（2017年度）一般研究助成」

[http://www.ifo.or.jp/research/re\\_02.html](http://www.ifo.or.jp/research/re_02.html)

分野等：微生物（細菌、アーキア、菌類、微細藻類）の研究を対象とする。独創的で夢のあるチャレンジングな研究を期待している。

1. 微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存、生態、進化など）
2. 微生物の応用に関する研究（発酵、生理・生化学、生理活性物質、プロバイオティクスなど）
3. 微生物の環境に関する研究（環境浄化、バイオマス変換、バイオエネルギー、バイオプラスチックなど）

公募期間：平成28年7月1日～8月22日

.....  
☆公益財団法人発酵研究所：「平成29年度（2017年度）大型研究助成」

[http://www.ifo.or.jp/research/re\\_03.html](http://www.ifo.or.jp/research/re_03.html)

分野等：微生物（細菌、アーキア、菌類、微細藻類）の研究を対象とする。大きな構想で目的が明確な独創的でチャレンジングな研究を期待している。

1. 微生物の分類に関する研究（分離、分類、保存、生態、進化など）
2. 微生物の応用に関する研究（発酵、生理・生化学、生理活性物質、プロバイオティクスなど）
3. 微生物の環境に関する研究（環境浄化、バイオマス変換、バイオエネルギー、バイオプラスチックなど）

公募期間：平成28年7月1日～8月22日

.....  
☆公益財団法人発酵研究所：「平成29年度（2017年度）若手研究者助成」

[http://www.ifo.or.jp/research/re\\_04.html](http://www.ifo.or.jp/research/re_04.html)

分野等：微生物（細菌、アーキア、菌類、微細藻類）の分類に関する研究（分離、分類、保存、生態、進化など）

公募期間：平成28年7月1日～8月22日

.....  
☆公益財団法人中部電気利用基礎研究振興財団：「平成28年度助成」

<http://www006.upp.so-net.ne.jp/refec/youryou28.pdf>

分野等：電気、電子、情報、通信、応用物理、土木、建築、機械、応用化学、メカトロニクス、新素材、エネルギー、環境、バイオ、複雑系科学、農水産、家政、保健衛生、技術史等の他、電気の効果的な利用の拡大に関連する基礎研究

公募締切日：平成28年8月24日

.....  
☆公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「平成28年度研究助成」

<http://www.krf.or.jp/research>

分野等：エネルギー・リサイクル分野、総合防災科学分野

公募期間：平成28年1月5日～8月31日

.....  
☆公益財団法人ホクト生物科学振興財団：「平成28年度助成先公募」

<https://www.hokto-kinoko.co.jp/etc/bio.php>

分野等：バイオテクノロジーを主体とする調査・研究・技術開発等で新規な内容を擁し、将来にわたってバイオテクノロジー等生物科学の研究開発に一定の貢献をするものと認められるもの。

公募締切日：平成28年8月31日

☆一般財団法人油脂工業会館：「平成29年度研究助成」

<http://www.yushikaikan.or.jp/system.html>

分野等：

1. コロイド・界面科学及び石鹸・界面活性剤工業に関する技術の分野
  2. 油脂・脂質に関する科学及び油脂加工技術の分野
  3. 健康・美・清潔と生活の科学に関する研究・技術の分野
- \*上記の三分野とするが周辺の分野も包含する。

公募期間：平成28年6月1日～8月31日

☆公益財団法人矢崎科学技術振興記念財団：「2016（平成28）年度研究助成」

[http://www.yazaki-found.jp/applications/research\\_grants.html](http://www.yazaki-found.jp/applications/research_grants.html)

分野等：エネルギー、新材料、情報

公募期間：平成28年6月1日～8月31日

☆日本石鹸洗剤工業会：「平成29年度グリセリン新規用途開発研究助成」

[http://jsda.org/w/01\\_katud/glycerin.html](http://jsda.org/w/01_katud/glycerin.html)

分野等：

1. グリセリンの新規用途開発研究（新規化学物質、新規応用研究）
2. グリセリンを出発原料とした有用化学製品の開発研究
3. その他需要拡大につながる研究

公募期間：平成28年6月1日～8月31日

☆公益財団法人ヤクルト・バイオサイエンス研究財団：

「平成28年度研究助成（特別助成）」

<http://yakult-bioscience.or.jp/project.html>

分野等：腸内フローラに関連する研究

公募期間：平成28年7月1日～8月31日

☆公益財団法人水谷糖質科学振興財団：「第24回糖質科学研究助成(平成29年度助成)」

<http://www.mizutanifdn.or.jp/ja/grant/apply.html>

分野等：糖質科学の基礎および応用研究

公募期間：平成28年7月1日～9月1日

☆公益財団法人トヨタ財団：「2016年度研究助成プログラム」

<http://www.toyotafound.or.jp/program/research.html>

分野等：「社会の新たな価値の創出」に結び付くことが期待される共同研究、または個人研究のプロジェクトを対象に助成を行う。

公募期間：平成28年5月16日～9月2日

.....  
☆公益財団法人総合健康推進財団：「平成28年度第33回一般研究奨励助成」

<http://s-kenko.org/pdf1.php>

分野等：

1. 栄養と健康、2. 老化と健康、3. 保健対策と健康、4. 衣食住と健康、5. 代替医療と健康、6. 生活環境と健康、7. 福祉と健康、8. 産業衛生と健康

公募期間：平成28年7月1日～9月15日

.....  
☆公益財団法人ノバルティス科学振興財団：

「平成28年度（2016年度）第30回ノバルティス研究奨励金」

<http://japanfoundation.novartis.org/ja/programs/index03.html>

分野等：生物・生命科学、関連する化学および情報科学の領域における創造的な研究

公募締切日：平成28年9月16日

.....  
☆公益財団法人島津科学技術振興財団：「研究開発助成（平成28年度）」

<http://www.shimadzu.co.jp/SSF/h28bosyu.html>

分野等：科学技術、主として科学計測およびその周辺の領域における基礎的な研究

公募期間：平成28年4月1日～9月30日

.....  
☆公益財団法人松籟科学技術振興財団：「研究助成事業」

<http://www.shorai-foundation.or.jp/subsidy/index.html>

分野等：

1. 植物有用成分およびバイオマス資源の高度利用に関わる研究
2. エレクトロニクス複合材料および次世代実装に関わる研究
3. 持続可能な社会を実現する有機系新素材およびその機能化に関わる研究

公募期間：平成28年7月21日～9月30日

.....  
☆公益財団法人日本ワックスマン財団：「平成28年度助成金」

[http://www.waksman.or.jp/wk\\_offer/p\\_offering.html](http://www.waksman.or.jp/wk_offer/p_offering.html)

分野等：微生物学および医学に関する学術研究

公募期間：平成28年8月1日～9月30日

.....  
☆公益財団法人加藤記念バイオサイエンス振興財団：

「第28回（平成28年度）研究助成」

[https://www.katoken.or.jp/applications/3\\_1ken\\_zyo.html](https://www.katoken.or.jp/applications/3_1ken_zyo.html)

分野等：

1. メディカルサイエンス分野

## 2. バイオテクノロジー分野

公募期間：平成28年7月1日～9月30日

.....  
☆公益社団法人日本アロマ環境協会：「2017年度 AEAJ 研究助成事業」

[http://www.aromakankyo.or.jp/aeaj/activity/research\\_grant/](http://www.aromakankyo.or.jp/aeaj/activity/research_grant/)

分野等：現在および将来にわたってアロマ環境（自然の香りある豊かな環境）の保全・創造およびアロマセラピー（アロマ環境により得られる植物の香りや香り成分を豊かな生活のために利用すること）の健全な普及・発展に寄与することが明らかと思われる研究

公募期間：平成28年7月1日～9月30日

.....  
☆公益財団法人ライフサイエンス振興財団：「研究助成（平成28年度）」

<http://www.lifesci-found.com/original5.html>

分野等：ライフサイエンス 等

公募期間：平成28年7月1日～9月30日

.....  
☆公益財団法人ヤクルト・バイオサイエンス研究財団：

「平成28年度研究助成（一般助成）」

<http://yakult-bioscience.or.jp/project.html>

分野等：腸内フローラに関連する萌芽的研究

公募期間：平成28年7月1日～9月30日

.....  
☆公益財団法人東レ科学振興会：「平成28年度（第57回）東レ科学技術研究助成」

[http://www.toray.co.jp/tsf/info/inf\\_004.html](http://www.toray.co.jp/tsf/info/inf_004.html)

分野等：国内の研究機関において自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており、かつ今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者（原則として推薦時45才以下）。本助成が重要な研究費と位置づけられ、これにより申請研究が格段に進展すると期待されることが要件。

公募締切日：平成28年10月7日

### ◆ 5 ◆ 新技術情報

☆農林水産関係分野等の新技術情報の紹介

園芸関係（野菜）：伊賀特産新野菜「いがむらさき」

「いがむらさき」は三重県農業研究所が、伊賀市在住の育種家・奥隆善氏、(社)大山田農林業公社と共同で開発した新しい野菜です。「いがむらさき」は、日野菜とハクサイ

の交配によって生まれ、鮮やかな紫色の葉には、アントシアニンが多く含まれています。収穫時期は11月下旬から1月中旬です。主な用途は、白菜と同様に漬物ですが、サラダ、炒め物にも使われ、シャキシャキした食感と鮮やかな紫が食卓に色どりを添えます。今後、「いがむらさき」の機能性を解明し、冬場に不足しがちなアントシアニン・リッチな食品として、健康志向の消費者の必需食品になっていくことが期待されます。

三重県農業研究所ホームページ：伊賀特産新野菜「いがむらさき」の品種特性

<http://www.pref.mie.lg.jp.cache.yimg.jp/common/content/000166278.pdf>

三重県育成品種「いがむらさき」の許諾申請募集について

<http://www.pref.mie.lg.jp.cache.yimg.jp/nougi/hp/80104026878.htm>

.....

水産関係：特定波長光が魚類養殖において成長を促進する

植物工場等では、LEDの特定の波長がレタスなどの作物の成長を促進したり、薬用植物の成分含有量を変化させることが知られています。水産関係でも、特定波長の効果についての研究が冷水性の大型カレイの一種であるマツカワで進められています。マツカワは、重要な栽培漁業の対象種となっていますが、光条件がその成長に影響を及ぼすことが明らかになってきました。マツカワを白背地で屋内飼育すると、黒背地で飼育した場合よりも成長が良くなります。また、フィルター選別光では、明期に緑色光照射した場合、成長に対して促進的に作用し、一方、赤色光照射では抑制的に作用することが知られています。LEDを用いた場合でも、水温が10℃以下と低い時には、緑や青のLED区は赤のLED区よりも摂餌量及び成長率が良くなりますが、水温の上昇とともに差は次第に消失しました。緑色のLEDの照射は、低水温の期間に魚の成長を持続させることのできる重要な知見と考えられます。他の魚種においても、LED照射光の波長と成長との関係を究明していくことは、陸上養殖を進めて行く上での重要な課題であると考えられます。

平成27年度水産学進歩賞論文：高橋明義（2016）魚類の体色調節関連下垂体ホルモンの基礎と応用に関する研究

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/suisan/82/3/82\\_WA2286/pdf](https://www.jstage.jst.go.jp/article/suisan/82/3/82_WA2286/pdf)

.....

編集後記

最近のニュースとしては、G7サミットが無事終わった後、英国の国民投票でEU離脱支持が多数を占めたことです。その後、離脱を訴えてきた責任者が次々と「戦線離脱」する状況等がみられ、英国内の分断・混迷ぶりが露呈しています。外部から見ると、EUからの離脱により英国の経済的なマイナスは大きいのではないかと推察されますが、移民拒否、英国の独立性確保等の訴えに国民の多くが乗ったと思われれます。伝統的な民主主義国の現状を心配する一方、イラク戦争への参加について「独立調査委員会」が詳細な調査の結果として、参戦は誤りであったとの報告書を出したこと自体に民主主義の深さを感じるようです。このメールマガジンをお届けする時には、参議院議員選挙の結果が判明していますが、英国での状況も参考に、慎重かつ堅実に社会経済運営を進めてもらいたいもの

です。

ところで、最近読んだ本に、白石拓著『ひと粒五万円！』世界一のイチゴの秘密（2016年発行、祥伝社）と杉山経昌著「農！黄金のスマールビジネス」（2006年発行、築地書館）があります。著者（白石）は、岐阜県羽島の篤農家が、自分でイチゴの育種・栽培するだけでなく、1粒が80gを超し5万円もする大粒でおいしいイチゴ「美人姫」を独自販売する話と、ニュースでも話題となった1房100万円のご祝儀相場が付いた、石川県が戦略作物として育成・普及した赤くて「巨峰」の2倍の大きさのおいしいブドウ品種「ルビーロマン」の技術的な苦労話、ブランド化の話について書いています。技術革新によって、今までに無いような農作物を生み出しブランド化して、それらを求めるお客さんに高く買ってもらおうという、困難だがやりがいのあるビジネスモデルが書かれています。

また、著者（杉山）は、かつて優秀なビジネスマンでしたが、農的な生活を自分の思ったようにやり、人生をトータルに充実させたいということで脱サラし、週3日労働、時給3千円でやる農業を創意工夫により実践しています。もうかる農業の分析結果から、ブラックオリンピア（ブドウ品種）を栽培し観光農園を経営しています。農外からの農業参入者である著者の視点からの農業経営分析が随所にあり、その発想は斬新で合理的です。

大規模経営でないと農業経営は成り立たないといった誤解がありますが、多くの生産者が園芸等の儲かる農業を実践し、様々な創意工夫とチャレンジに満ちた農業を「面白い」と思ってやり、収益をあげることができれば、地域経済と地域社会は自ずと持続していくのだらうと思われます。これらの本は、これからの農業展開にとってのヒントになるのではないかと思われます。

===== 《メールマガジンに関するお問い合わせは》 =====

特定非営利活動法人東海地域生物系先端技術研究会 松井・道村

TEL&FAX 052-789-4586

E-mail: bio-tech.co\*go8.enjoy.ne.jp \*を@に書き換えてください

URL <http://www.biotech-tokai.jp/>